

開物成務

Too
Two
To...

人知を開発し、事業を成就させ
世の中を良き方向へ導く



開物成務

～人知を開発し、事業を成就させ
世の中を良き方向へ導く～

私たち高知JCは、今年一年「開物成務～人知を開発し、事業を成就させ世の中を良き方向に導く～」という行動指針に従って活動してまいりました。
私たちの活動の一端を「開」「物」「成」「務」の一字ずつになぞらえてご紹介いたします。

1

未知の扉を開く

～2018年度、高知JCが開いた未知への扉～

① 前期新入会員事業「家族対抗健康一家決定戦！はじめの一步！無差別級足つぽ大運動会」 7月1日

太平洋学園の体育館において、前記新入会員事業が開催され小学生を中心とした親子連れ200名以上に参加していただきました。この「新入会員事業」とは高知JCの入会者が1つのチームとなってゼロから「高知を良くする事業」を組み立て、実施する高知JC独自の取り組みです。

大運動会の種目は、綱引き、二人三脚、10メートル走、バランスボール投げ、15メートルリレー、大球転がし、手押し相撲、バランス競走で、これら全てを歩くだけでも痛い足つぽマットの上で行うのが、この事業の最大の特徴です。

この事業にご参加いただいた方々には、足の裏の痛みを通じて自分の健康状態を考える一つの機会としていただけたはずですし、お子さんたちも親御さんとの交流を通じてひと足早い夏の思い出と健康の大切さを感じることができたと思います。

年末には7月に入会した会員たちによる新入会員事業も予定されています。高知のために頑張る志士たちにこれからもご期待ください！



② 第一回わんぱく相撲高知場所 初開催！

(1) 第一回わんぱく相撲高知場所 初開催！ 6月10日

春野総合運動公園において第一回わんぱく相撲高知場所が開催され、高知市以外からも多くの子供たちが参加し、総勢150人あまりの大規模な大会となりました。

試合の形式は学年ごとのトーナメントで行われ、参加した子供たちはみな真剣に試合に取り組んでおり、見守る保護者からも大きな歓声や拍手が贈られていました。相撲は日本の国技であり、今大会に参加した子供たちにとってもこの国の文化や脈々と受け継がれてきた伝統や礼儀作法を学ぶ大切な機会だったと思います。

4～6年生の部の優勝者には7月29日に行われる全国大会へのキップが贈られました。彼ら彼女たちの心身ともに成長していく姿が楽しみです。



(2) 第34回わんぱく相撲全国大会 7月28日～29日

第一回わんぱく相撲高知場所の4・5・6年生の優勝者3名を引率し、東京・両国国技館にて開催された第34回わんぱく相撲全国大会に参加しました。

5年生の坂本遼君(江ノ口小・南海少年相撲クラブ)と6年生の住田太智君(宿毛小・宿毛少年相撲クラブ)は4回戦まで破竹の勢いで勝ち上がります。

準々決勝で住田君は土俵際の相手の粘りに屈してしまいましたが、5年・坂本君は準々決勝・準決勝と相手を打ち負かします。あと一番で優勝、と柵席に陣取る保護者・高知JCメンバーからなる応援団の鼻息も荒くなりましたが、残念ながらあと一歩及ばず土がついて準優勝。

しかしながら、5年の大関(=第2位)と6年の小結(=ベスト8)を輩出した高知チームは、参加3名の成績ポイント制で争う団体戦で優勝することができました！



2

物語は続く ～過去から未来へ、続いていく物語～

① 創立65周年記念式典・大懇親会 9月1日

ザクラウンパレス新阪急高知にて高知JC「創立65周年記念式典・大懇親会」が開催されました。

当日は大雨にもかかわらず大変多くの方々にお越しいただき、高知JC65年の歴史を振り返り、スポンサーJCである岡山JCさんをはじめ今日に至るまで支えてくださった同志、行政関連各所の方々、そして高知JCシニアクラブの先輩方への感謝の思いをお伝えすることができました。

また、歴代理事長会議を開催させていただき、5年後、10年後、その先の高知JCのあり方に関して歴代理事長の方々から多くのご意見を頂戴することができました。

65年の間地域にあり続けられたことへの感謝、そして当日多くの方々にお越しいただいたことへの感謝を胸に、今後も会員一同明るい豊かな高知の実現に向けて邁進してまいります。



② 会員拡大運動 5月11日・10月12日

5月11日と10月12日、土佐御苑にて会員拡大交流会が開催されました。

これは、我々の行っている様々な事業や活動、会員を通じて高知JCに興味をもって下さった方を対象にした事業です。

交流会第1部では、過去高知JCが行ってきた活動の一部のご紹介や会員同士のパネルディスカッションを通じて高知JCの活動と活動している会員の考えや思いに触れていただきました。

第2部は懇親会で、参加者の皆さんと会員でのざくばらんな交流をさせていただきました。

この事業を通じてご参加いただいた皆様に、我々のこと、我々の活動に興味関心を持っていただけたのではないのでしょうか。



③ 高知市民憲章よさこい踊り子隊 8月10日・11日・13日

8月9日～8月12日の4日間、今年の夏の暑さ以上の熱意を持って第65回高知よさこい祭りが開催されました。

我々高知JCのメンバーは例年と同じように、高知市民憲章よさこい踊り子隊の一員として参加させていただきました。

この高知市民憲章よさこい踊り子隊、定員なし飛び入り参加オーケーのオープンなチームですが、年々参加者は増え続け、今年はなんと参加人数がのべ1000人を超えました。

また、祭り終了後の13日には追手前高校の清掃を高知市民憲章推進協議会さんで行いました。しっかり後片付けをして、借りる前より綺麗な状態にしてお返ししてこそ市民憲章です。毎年校舎をお貸しくださっている追手前高校様、ありがとうございました。

来年も高知JCは、高知市民憲章よさこい踊り子隊としてよさこい祭りに参加予定です。来年の高知でいちばん熱い日が今から楽しみです。



3

なせば成る

～大きな事業も、果敢に挑めば成功します～

① 第四回土佐風土祭り 9月8日～9日

二日間にわたって、今年も高知の夏の一大イベントである「土佐風土祭り」が開催されました。

土佐風土祭りは今年で第四回を数え、昨年開催された第三回土佐風土祭りからは「高知を一つに」を合言葉に、高知城全域を使用しての祭りとなっています。

土佐風土祭りは、土佐の風土を体験できるものを一所に集めて祭りにすることで、県外に向けて高知の魅力を発信するイベントです。

今年の土佐風土祭りは、あいにくの天候でしたが、丸の内緑地でのフードブース、DJカオリや一青窈をはじめとする多彩なステージ演出などにより、盛り上がることができました。

来年も、第五回土佐風土祭りの開催が予定されています。「高知を一つに」の合言葉のもとに、高知城にお越しください。



② 青少年事業 ～郷土の経済偉人に学ぶ～ 愛郷立志サマープログラム

(1) 愛郷立志サマープログラム DAY1・2 8月18～19日

2018年度高知JC夏のメイン事業の一つ、「～郷土の経済偉人に学ぶ～ 愛郷立志サマープログラム」が開催されました。

これは高校生を対象としたフィールドワークと発表会で構成された事業で、日本初の商社といわれる亀山社中そして海援隊を結成した「坂本龍馬」、三菱財閥を創業した「岩崎弥太郎」、高知から日本そして世界へと飛躍した郷土の二大経済偉人の足跡を学び、郷土高知の魅力、そして同じ高知人である彼らの将来に向けた志の種を見つけていただく事業となります。

18日、19日の二日間では講演会とフィールドワークが行われ、県内から集まった11人の若き志士たちが熱心に郷土偉人の足跡を学んでいました。

フィールドワーク後には一日で学んだことや感じたことを元にグループワークを泊まりで行い、来る25日の成果発表会に向けて真剣な議論を交わしていました。



(2) 愛郷立志サマープログラム DAY3 8月25日

前述の二日間のフィールドワークやグループワークで高校生が学んだことをそれぞれのチームごとに発表する成果発表会が高知城ホールにて開催されました。

二日間で学んだことを自身の生活や地域が抱える問題を解決する手がかりとして、それぞれに个性的で素晴らしい発表をしていただきました。

聴衆による審査の結果、

- 《最優秀賞》 坂本雄大さん、下元遥己さん(高知商業高校)
- 《優秀賞》 池田愛海さん、坂東未来さん(山田高校)
- 《優秀賞》 杉原佑紀さん(土佐高校)、柳原伊吹さん(岡豊高校)

以上の3チームに賞が贈られました!

また、本事業にて一位となった高知商業高校のお二人は志・土佐学びの日に行われる県教育委員会の事業でも発表をしていただきます。こちらも是非ご注目ください!



4

社会への責務 ～青年会議所が負う、社会への責務～

① 総会・定例会

高知JCでは年に3回の総会と、各月に定例会を開催しています。定時総会は1月、7月、12月と一年の中の節目々々で開催し、活動方針の共有・報告や献血バスを派遣していただいて献血への協力等を行っています。

総会のない月は定例会が開催され、月ごとにテーマを決めて学びを深める場としています。県外から講師をお招きして市民の政治参画意識向上のための公開討論会運営について講義していただいたり、大学や県外のJCから講師をお招きして地域活性化に繋がる運動を起こすためのパネルディスカッションを開催したりとテーマは様々です。



② ボランティア活動全般(高知市民憲章活動・被災地支援活動)

(1) 体育始め式 1月3日

1月3日、体育始め式より、2018年度の高知青年会議所活動がスタート! 岡崎高知市市長を初め、高知市民の皆さまと共に清々しい汗を流しました。



(2) 2018年南国土佐観光びらき清掃活動 1月24日

2018年南国土佐観光びらきの清掃活動が行われ、中央公園のスタート地点には高知JCメンバーを始め各団体や近隣企業の方約300人が集まり帯屋町～追手筋周辺を清掃しました。



(3) 春季鏡川一斉清掃 3月4日

3月4日、春季鏡川一斉清掃が行われました。

この事業は「高知市民憲章」の「鏡川を清潔な街のシンボルにしましょう」の条文のもと毎年開催されております。



(4) 初夏の街を美しくする運動～早朝一斉清掃～ 6月8日

小雨降る6月8日、高知市内で「初夏のまちを美しくする運動～早朝一斉清掃～」が開催されました。

我々高知青年会議所メンバーははりまや橋小学校(旧新堀小学校)南西の交差点から中央公園に向けて30分ほどかけてゴミを拾いながら移動しました。



(5) 平成30年7月豪雨の募金活動及び被災地支援 7月～

7月15日と16日に、高知市社会福祉協議会さん、NPO高知市民会議さんとの協働で、平成30年7月豪雨の募金活動を中央公園北口にて行いました。たくさんの高知市民の方の募金ご協力により、多くの支援金をお預かりする事ができました。誠にありがとうございます。

また、発災から今日に渡り、高知JCから有志を募って県内外の被災地へ随時支援にも行かせていただきました。被災地ボランティアセンターへのボランティア参加やメンバーから募った支援物資を届けることはもちろん、時には所属メンバー企業の強みを活かし重機や燃料を持ち込んで作業にあたることもありました。各地被災地及び被災された方々の一日も早い復興を祈念しております。



高知JCの活動報告

第67回全国大会 宮崎大会 10月4日～10月7日 @宮崎県

2018年10月4日(木)～2018年10月7日(日)に公益社団法人日本青年会議所 第67回全国大会 宮崎大会が開催され、高知JCからも多くのメンバーが参加してきました。

毎年行われる日本青年会議所主催の全国大会は、今年度日本青年会議所にて取り組んだ事業活動の総括の意味合いを持ち、全国各地の会員会議所のメンバーが勢ぞろいする大会です。

大会開催中は台風25号の影響もあり、開催すら危ぶまれる状況でしたが、全国のJCメンバーのみならず開催地である宮崎の市民の方々に支えられて開催することができました。

宮崎へ行った高知JCのメンバーも宮崎の市民の方から、遠くから宮崎まで大変でしたねと声をかけていただくシーンもあったと聞いています。地域一体となって開催された素晴らしい大会だったのではないのでしょうか。

参加されましたメンバー、卒業生の皆さまには遠く宮崎の地までお越しくださいましたこと御礼申し上げます。

来年の開催は富山! 更に多くのメンバーと共に全国大会へ向かいたいと思います!



卸団地店 高知市南久保13番8号
営業時間 11:00～15:00
TEL.088-885-2345

話題の **うどん屋** **セルフ**

讃岐

大好評!! 当店人気No.1

しょうゆうどん **300円**

生の大根を
おろすから美味しい!

久礼田店 南国市久礼田117番地
営業時間 11:00～15:00
TEL.088-862-2558

高知インターから車で10分、
ベストプライスで皆様をお迎えいたします。

ダークブラウンの木目を基調とした
落ち着いたインテリア、
皆様のくつろぎ空間を演出します。

1泊 **¥3,500～**

大人1名・シングルルーム(禁煙・喫煙)



**ホテル
ベストプライス
高知**

Hotel Best Price Kochi

〒780-0816 高知市南宝永町16-12

TEL.088-861-1223

FAX.088-861-1233

<http://www.hotelbpk.com>



JC説明会・大交流会

10月12日 @土佐御苑

10月12日、土佐御苑にてJC説明会・大交流会が開催されました。

「JCってどんな人たちがどんなことしてるの?」

それを知っていただくための場がJC交流会です。現在活動しているメンバーによるトークセッションでは、入会したきっかけやそれぞれの苦労話なども含めていろいろエピソードが飛び出しました。

食事を楽しみながらの懇親会では、それぞれが交流を深め、JCに対する理解を深めていただくことができました。

多くの方にご参加いただき、高知JCの活動を知って興味を持っていただける機会となりました。

ご参加いただいた皆さま、重ね重ねありがとうございました。

今後も形は変われどこのような機会はあるかと思えます。今回ご参加が叶わなかった方も、またの機会にお会いできたらと思います。



10月度定例会 「公開討論会のすゝめ」

10月17日 @高知サンライズホテル

10月17日、高知サンライズホテルにおきまして10月度定例会が開催されました。

まず最初に後期新入会員である堀田さん、久保さん、藤澤さん、小松さんによる3分間スピーチが行われました。

大勢の前で話すことに慣れてないためか、頭の中が真っ白になってしまった方もいらっしゃいましたが、それぞれが高知JCに入会した意気込みを力強く語ってくれました。

続いて一般財団法人公開討論会支援リンカーン・フォーラム理事兼事務局次長の氣賀澤氏を講師にお招きした「公開討論会のすゝめ」が開催されました。

公開討論会は「よりよい地域社会を作るために住民の政治参画は必要」という思いから2003年より日本JCを中心として全国のJCが主催し続けており、国政選挙、高知県知事選挙、高知市長選挙の際には高知JCも毎回公開討論会を開催させていただいています。

氣賀澤氏から、公開討論会で実際にあった問題を例として、公開討論会におけるJC固有の問題とその対応方法、公開討論会が市民参加型の政治土壌の醸成に欠かせない役割を持つこと、それに対してJCが大きな役割を持てることを学ばせていただきました。

来年は参議院選挙をはじめ、数多くの選挙の実施が予定されています。

JCメンバーが政治に対する意識を持つことはもちろんのこと、高知に住む人々が政治に興味を持ち、参加する手助けをすることが我々に求められています。



あなたに必要なものが
ここにある。

JCI 公益社団法人 高知青年会議所
新入会員募集中

青年会議所は、20～40歳の青年が在籍する大人の塾です。

「修練」「奉仕」「友情」の三信条のもと
切磋琢磨しながら明るい豊かな社会の実現のため、さまざまな活動をしています。

まちを想い、毎日のように集まり、
時に喧嘩し、時に感謝しながら、
熱く語り合い、一緒に酒を飲む。

地域を真剣に考える中で自らも成長します。
段取り力や組織運営力といったスキルも、
生涯の友や、信じられる人脈も。
主体的に取り組めば、全てが手に入ります。

高知JC

検索

<http://www.kochi-jc.or.jp/>





ヒワサキグループさん

その3・最終回

高知のために頑張る企業さんとその取り組みをご紹介します、明るい高知を感じてもらうコーナー。ここでは高知のエネルギー産業を担う株式会社ヒワサキをはじめとするグループ企業、ヒワサキグループさんの社会貢献活動をご紹介します。

これまで二回に渡って高知のために頑張る企業・ヒワサキグループさんの社会貢献活動をご紹介しますでしたが、いかがでしたでしょうか。

「高知大学地方創生人材育成基金奨学金の設立」「献血への協力」「県内全自治体へのプロパンガス専用ポータブルエンジン発電機を寄贈」「アルミ缶・プルタブ回収による車椅子寄贈」等をご紹介します。他にも旭食品株式会社さんと協働でタイへ移動図書館車両の寄贈を行ったり、88クリーンウォーク四国への参加や社員有志で月に一回、中の島地区の清掃活動を行っています。

ヒワサキグループの経営理念にはこうあります。

社員のための企業であれ

顧客に求め続けられる企業であれ

真に社会に貢献できる企業であれ



近年耳にするようになったCSR(企業の社会的責任≒社会貢献活動)という考え方。しかしヒワサキグループにとっては、それよりも以前から根付いているごく自然な考え方。社内の一部でだけ付け焼き刃に行うのではなく、企業活動の中に社会貢献活動が違和感なく存在し、自然に循環しています。実際、これまでご紹介してきた社会貢献活動の発案者は、役員や管理職であったり社員であったり実に様々でした。

「高知のために頑張る企業を紹介し、明るい高知を感じてもらう」ためにはじめたこのコーナーですが、ヒワサキグループのような企業が高知に存在することこそが高知にとって宝であり、高知の未来を明るくしつづけてくれる企業だと感じた取材活動でした。もちろん、ここでご紹介した他にも社会貢献活動をされている企業、それを是とする精神をもった企業は他にもたくさんあります。このような企業がこれからも発展し、増え続け、高知がより明るく豊かになることを願っています。

私が取材
してきました!



高知JC広報委員長 酒井